

漕代小学校だより



松阪市立漕代小学校 令和6年3月8日(金) NO.28

ホームページ <http://www.koishirosho.com>

E-mail: koishirozes@matsusaka.ed.jp

校長 橋本恵美子

第3回東部中学校区学校活性化協議会について

2月29日、第3回東部中学校区学校活性化協議会が開催され、漕代小学校区からも委員として学校長とともに、CS代表として松本祐輔さん、地域代表として岡田賢一さん、保護者代表として村林成一さんにご出席いただきました。

会議では、まずこれまでの協議で出された案をもとに作成した「松阪市立東部中学校区6小学校 再編活性化実施計画(案)」について、教育委員会より説明がありました。

<主な内容>

- ・学校・家庭・地域が一体となった教育活動を行うことができる体制を整備し、東部中学校区における『教育の質を高める』ことをめざしていく。
- ・複式学級の早期解消が最優先であると捉え、6校を2校(東黒部小・西黒部小・機殿小・朝見小と掃水小・漕代小)に統合する。ただし、東部中学校校舎の改修時期を迎える令和20(2038)年頃に、2校を1校にすることも視野に入れて検討していく。
- ・使用する学校は、校舎の建築年度、児童の学校間移動を最小限にするという観点から、それぞれ朝見小、掃水小の校舎を活用する。
- ・統合の時期は、令和8(2026)年4月1日とする。
- ・再編活性化を円滑に進めるために、準備部会を設置し、令和6~7年度の2年間をかけて準備を進めていく。
- ・再編活性化前の段階から交流学习の機会を増やすこと、スクールバスを導入すること、放課後児童クラブを継続することなどを検討していく。

協議の中では、「校舎や運動場の収容能力は十分か。」「2小1中は、消極的な案。1小1中で進めるべきではないか。」「小中学校9年間を見通した教育を進めてほしい。」「早く準備部会を立ち上げて、しっかり検討していく必要がある。」など、活発な意見交換がなされ、協議会として概ね提示された案で進めていくことが確認されました。

今後は、全地域住民を対象とした住民意見聴取会が各小学校区で開催され、再編活性化の方向性について、さらに協議を進めていく予定です。住民意見聴取会の詳細については、追ってご案内させていただきますので、皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

感謝祭



日頃、お世話になっているCSボランティアの方と楽しいゲームをして、楽しい時間を過ごしました。

ボール運びも、素早くまわして、ボランティアさんたちの勝利。



6年生を送る会



この一年間、6年生のみなさんは下級生のお世話をしっかりしました。思い出すのは、なかよし班遊びで、みんなが協力し合えるように先頭に立って一生懸命がんばってくれた6年生の姿です。立派でしたね、ありがとう。

送る会を計画し、いろいろ準備してくれた5年生のみなさん、次は、みなさんが漕代小学校をひっぱっていく番です。



卒業旅行

午前中は、風が強く、スチールドラゴンなどのアトラクションが一部運休していましたが、想像するだけで怖くなるような絶叫系アトラクションにのる子、観覧車で景色を楽しむ子、シューティングゲームを何度も挑戦する子、それぞれの楽しみ方で素敵な時間を過ごしました。

地域探究報告会（3年生）

3年生は、お世話になった漕代市民センターの小林センター長さん、オーシャンの瀬古さん、シフォンピヨリの倉本さん、野菜づくりでお世話になった松本たづさんに来ていただき、まとめの報告を聞いていただきました。

4人の方々から、「店のことが分かりやすく説明されていてよかったよ。」「市街化調整区域は難しいのに、よく調べたね。」、調べたところを盛り込んで作った漕代日帰りツアーについても「参加したいと思う、楽しそうなツアーですね。」と感想をいただきました。



4年生の1/2成人式

その日は東部中学校の卒業式でした。本校を巣立っていった子どもたちが9年間の義務教育を終え、大きく羽ばたいていく日でした。

そんな日に本校では、4年生の1/2成人式を行いました。歌にダンス、楽しい遊びをしました。最後に、おうちの方々に宛てた感謝の手紙を読みました。